



株主通信

2018年11月

トップメッセージ

代表取締役社長

すず き あつし
鈴木 篤



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

本年第2四半期は、大阪北部地震や西日本豪雨、度重なる台風の上陸など、相次ぐ自然災害により一時的に消費マインドが低下しましたが、堅調な国内消費とインバウンド需要の拡大で好調に推移した百貨店事業が全体を牽引するなど、増収となりました。

また、想定外の災害関連の損失や、グループ会社の再編を前倒して実施したことに伴う事業譲渡損失等を特別損失として計上したことなどにより親会社に帰属する四半期純利益は、減益となりました。

百貨店事業においては、阪急本店が、ファッション感度の高いお客様に向けた新しい価値の提供や情報発信に継続的に取り組んでおり、婦人ファッションを中心に国内需要が堅調に推移しています。また、インバウンドについても、災害の影響で一時的に売上が減少したものの、高額品の動きが活発になるなど好調に推移しています。

阪神梅田本店は、『毎日が幸せになる百貨店』をコンセプトに本年6月1日、建て替え第I期棟をオープンしました。

復活した「スナックパーク」や「パンワールド」など話題の売場が人気となり、従来のお客様に加えて30～40代の女性を中心とした新規のお客様に多数ご来店いただき、当初の想定を上回る売上で推移しています。

神戸・高槻事業については、昨年10月より株式会社そごう・西武より事業承継したそごう神戸店及び西武高槻店を、阪急百貨店・阪神百貨店のノウハウを融合させながら運営しており、2019年10月1日には屋号をそごう神戸店から「神戸阪急」、西武高槻店から「高槻阪急」へと変更する予定です。

一方、食品事業、不動産事業については、イズミヤを中心とした耐震強化のための建て替え工事を含む店舗再編が順調に進んでいます。

今後も当社グループが目指しております、関西西ドミナントエリアにおける「生活総合産業」の構築に向けて、着実に取り組んでまいります。

株主の皆様には、なお一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

Contents

トップメッセージ	1
----------	---

Topics

【百貨店事業】

【阪神梅田本店】 建て替え第I期棟オープン以降、好調に推移しています!!	3-4
---	-----

【阪急うめだ本店】 バッグギャラリーリニューアル! / MOMOFUKU NOODLEがオープン! スマホ決済サービスがスタート!	5
---	---

【西宮阪急】 [4階] ベビー・子ども服売場が開業以来となる大規模リニューアル!	6
【川西阪急】 [2・3階] 婦人服売場リニューアル	

【神戸・高槻事業】

【そごう神戸店】 洋菓子ゾーンをリニューアル!! 【お知らせ】…そごう神戸店および西武高槻店が それぞれ「神戸阪急」、「高槻阪急」に屋号が変わります!	7
--	---

【ピックアップ】ビューティー関連事業、拡大中!! HANKYU BEAUTY STUDIO / フルーツギャザリング	8
---	---

【食品事業】

【イズミヤ】 建て替えやリニューアルなど店舗再編が進行中!	9
----------------------------------	---

【阪急オアシス】 オープン半年で100万人が来店! キッチン&マーケットが好調!	10
---	----

【CSR】

● 環境への取り組み「マイバッグ持参運動」	11
● 一般財団法人H ₂ Oサンタの災害募金	

株主の皆様へのお知らせ	12
-------------	----

2018年度 第2四半期決算のご報告	13
--------------------	----

株式の状況 / 会社概要	14
--------------	----

阪神梅田本店

建て替え第I期棟オープン以降、 好調に推移しています!!

「毎日が幸せになる百貨店」をコンセプトに、「食」を中心に、毎日を幸せに豊かに暮らすためのヒントや気づき、楽しさをご提案しています。従来のお客様に加え、30~40代女性の新しいお客様にも多数ご来店いただき、営業面積がオープン前から2割減となったにもかかわらず、食品を中心に全館で連日賑わいを見せ、売上は計画比約3割増と好調に推移しています。

B1階 スナックパーク

3年ぶりに復活した“立ち食いの聖地”は 昼夜を問わず、大人気

定番人気の「阪神名物 いか焼き」や「ちょぼ焼き」に加え、「カドヤ食堂」「魚がし日本一」など話題のお店とともに、全13店舗で3年ぶりに復活。ワンコイン(500円)で楽しめるランチはもちろん、今回の復活で夜のサク飲みもお楽しみいただけるようになり、終日賑わいを見せています。



1階 パンワールド

早くも大阪の朝の食卓の顔に

“食品はデパ地下”という既成概念を覆し、1階に登場したパンワールド。毎日約15種類が揃う食パンのセレクトショップと週替わりで6店舗のベーカリーが登場するイベントで構成され、パン好きにはたまらない話題のスポットになっています。



1階 シェイクシャック

ニューヨーク発 ハンバーガーレストランが西日本初登場

20~30代の若い世代の方々にも多数お越しいただくなど、開業して6カ月が経ちますが、週末は最大1時間待ちとなるほどの人気です。また、SNS等で投稿される方も多く、遠方からの集客にも寄与しています。



7階 ハッピーテーブル

中央のイベントスペース「ライブキッチン」では、 公開レッスンを開催しています

毎日の“作る&食べる”体験を通して、道具や器の使い方、楽しみ方をご案内する「ライブキッチン」。実際に調理をしたり、試飲や試食の体験など、これまでの百貨店の売場ではありそうでなかった試みです。参加して楽しめるイベントが盛りだくさんです。



8階催場、各階イベントスペース

シンボリックな空間として、 各階に自然光を取り入れたエリア「テラス」を設けました

新しい阪神梅田本店を象徴するテラス。8階催場だけでなく、各階イベントスペースも使用し全館で情報を発信しています。ファッションフロアでも「食」を提案するなど、2021年秋のグランドオープンに向け、様々な取り組みにチャレンジしています。



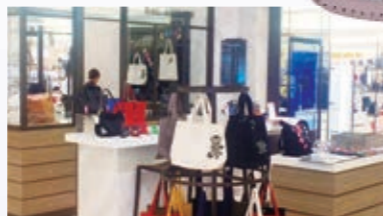
「ポートランドフェア」

「大ワイン祭」

阪急うめだ本店

「バッグギャラリー」リニューアル！ 2018年8月

ラグジュアリーブランドをはじめ、国内外の人気ブランドが揃う「バッグギャラリー」が、「人とは違う自分だけのものがほしい」とお客様の声にお応えして、“カスタマイズ”をコンセプトに売場を再編しました。展開する34ブランドのうち21ブランドで、阪急限定を含むカスタマイズメニューをご用意。売場中央のアトリエには職人が常駐しており、ワッペンや刻印などカスタマイズを手軽に楽しむことができます。

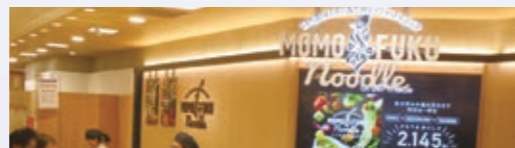


「スマートミラー」でシミュレーションやお洋服とのコーディネートチェックができます。また、スマートフォンを使って、SNSへのシェアも可能です。

「MOMOFUKU NOODLE」がオープン！ 2018年10月

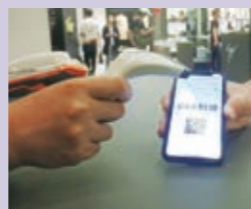
阪急うめだ本店は、2012年のグランドオープン以降大手菓子メーカー等とタッグを組み、“誰もが知っているあの商品”をプレミアム化して販売する『オンリーワン戦略』に取り組んでいます。

第9弾は日清食品株式会社と、タッグを組んでプレミアムカップヌードルを作りました。具材とスープを自分好みに組み合わせ、2,145通りのオリジナルヌードルを作ることができます。“これまでにない”“ここでしか買えない”商品を提案し続けています。



スマホ決済サービスがスタート！ 2018年8月～

近年、スマホ決済サービスが中国、国内問わず急速な広がりを見せています。阪急阪神百貨店では、百貨店初導入となる「LINE Pay (ラインペイ)」の他、「Origami Pay (オリガミペイ)」、「Alipay (アリペイ)」、「WeChat Pay (ウィーチャットペイ)」など8月より順次、計12店舗*を対象に導入を進めています。今後も「楽天ペイ」、「Pay Pay (ペイペイ)」の導入も予定しており、今後のキャッシュレス化による決済環境の変化にいち早く対応していきます。*店舗によって一部対応可能なサービスが異なります。



西宮阪急

[4階] ベビー・子ども服売場が開業以来となる大規模リニューアル！

9月、ベビー・子ども服売場は、新たなメインターゲット層であるミレニアル世代のニーズにお応えするため開業以来初めてとなる大規模なリニューアルを行いました。

◆自主編集売場「ベビーセレクト」がリニューアル

最新のベビーカー（常時10種）やキャリア、話題の育児雑誌の品揃えを強化。また、週替わりでトレンドを発信する「みやまイベントスペース」では、話題のアイテムやショップの紹介に加え、体験イベントを加えるなどヒット×コト×モノの提案を強化。

◆「ファミリア」に“for the first 1000days 体感型ショップ”をプラスしてリニューアル

妊娠がわかってから出産までの約270日間と、赤ちゃんが生まれてから2歳の誕生日を迎えるまでの730日間を合わせた期間の1000daysは、ママとあかちゃんにとって大切な時間。プレママのためのマタニティセミナーや、お子様の成長に合わせたプログラムを開催し、そのプログラムと連動した商品を、実際に手にとって

お買い物もすることができる体験型ショップです。

◆ママと同じスタイルを楽しむ新しいブランドを導入

親子でお揃いのファッションが楽しめるブランドを強化。ミレニアル世代から人気の「ケイト・スペード ニューヨーク」、クールな着こなしで人気の「ディーゼル キッズ」が新しくオープンしました。また、リニューアルした「ザ・ノース・フェイス」ではファミリーでのアウトドアライフのご提案を行っています。



「ベビーセレクト」



「ファミリア」の“for the first 1000days 体感型ショップ”

川西阪急

[2・3階] 婦人服売場リニューアル 2018年9月

2015年以來となる大規模改装を実施。今回の改装では、心地よい日々の暮らしを楽しむ40～50代をターゲットに、川西エリアにお住まいのお客様のニーズに合ったライフスタイルを提案する売場を新設。中でも、シンプルで温もりのある川西らしいデイリーなおしゃれと暮らしを提案する自前編集売場「スロウデイズ」は、売場に共感していただけるお客様が初日から多く来店し賑わいを見せるなど、話題の売場となっています。



[3階]「スロウデイズ」

そごう神戸店

洋菓子ゾーンを
リニューアル!!

阪急・阪神百貨店の全面的なサポートを受け、10月から順次食料品フロアをリニューアル。その第一弾として洋菓子ゾーンに新しいブランドがぞくぞくと登場しました。そごう神戸限定のフレーバー、神戸プレーンを用意した「バトンドール」や、「ガトーフェスタ・ハラダ」「五感」など6ブランドが神戸地区に初登場。今後は、和菓子売場なども改装し、神戸のお客様へ向けて新たな情報を発信していきます。



「バトンドール」



Bâton d'or



「ガトーフェスタ・ハラダ」

PÂTISSERIE CREATIONS
GÂTEAU FESTA HARADA



「五感」



「ファウンドリー」

FOUNDRY
Bread & Treats



おしらせ

そごう神戸店および西武高槻店が
それぞれ「神戸阪急」、「高槻阪急」に屋号が変わります!

当社子会社である(株)エイチ・ツー・オー アセットマネジメント(以下、H2Oアセット)が運営する「そごう神戸店」及び「西武高槻店」の事業を、グループ内の事業再編により、2019年10月1日付で(株)阪急阪神百貨店へ移管し、屋号をそごう神戸店から「神戸阪急」、西武高槻店から「高槻阪急」へと変更する予定です。

なお、現在両店のお客様にご利用いただいているミレニウム/クラブオンカードも同日からポイントサービスの対象外となり、新たに阪急阪神グループの「Sポイント」サービスがスタートします。

BEAUTY

ビューティー関連事業、拡大中!!

H2Oリテイリンググループでは、化粧品に関する事業を拡大していています。(株)阪急阪神百貨店ではサテライト型の新店舗を出店、エフ・ジー・ジェイ(株)では、セミセルフ型の化粧品専門店「フルーツギャザリング」の出店数を順調に増やすなど、今後もさらなる店舗数拡大を目指します。

「HANKYU BEAUTY STUDIO」

2018年8月

百貨店とセミセルフ型店舗の間の業態として、阪急梅田駅に直結した「阪急三番街」の南館1階に1号店をオープン。ミレニアル世代やジェネレーションZ※をターゲットにしたこの店舗では、全18ブランドを取り揃え、カウンセリング重視ではなく、「ちょっと聞きたい」を解決する少し親切的接客「ライトカウンセリング」を行っています。その他、デジタルツールを活用するなど、常に新しいご提案をしています。

※1990年代後半から2000年に生まれた世代のこと



Hankyu
HANKYU BEAUTY
STUDIO
阪急ビューティースタジオ



ビューティーセレクトショップ「フルーツギャザリング」

多くの人気ブランドの幅広いアイテムを自由に試して選べるセミセルフ型のビューティーセレクトショップ。今上期は、2店舗新たに outlets し21店舗に。9月14日にオープンした二子玉川ライズ店では、30~40代の女性をターゲットに、フルーツギャザリング初となる「スキンケアカウンセリングエリア」を導入し、「なりたい肌」へ近づくためのケアポイントや、最適なアイテムをブランドの枠をこえてご紹介しています。

「二子玉川ライズ店」
(東京都世田谷区)

Fruit
GATHERING
For Your
Fruitful Life

「アミュプラザ小倉店」
(北九州市)



建て替えやリニューアルなど店舗再編が進行中!

2016年度から取り組んでいる店舗再編が順調に進んでいます。今期は、2016年に建て替えのため閉店したGMS住道店が、2018年7月、SM「デイリーカナートイズミヤ住道店」を核とした「カナートモール住道」に生まれ変わりました。その他、八幡店、昆陽店、稲田新町店、今福店などもリニューアルし、新店では、2年ぶりとなる岸里店がオープンするなど着実に店舗再編が進んでいます。



カナートモール住道(デイリーカナートイズミヤ住道店) イズミヤ八幡店



デイリーカナートイズミヤ稲田新町店



イズミヤ昆陽店



デイリーカナートイズミヤ今福店



デイリーカナートイズミヤ岸里店

蘇州泉屋2号店オープン(中華人民共和国江蘇省)

2011年の1号店オープンから6年半、蘇州泉屋2号店が、この20年ほどで急速に発展してきたニュータウン「園区」にオープン。60万㎡の蘇州オリピック広場の中の地下2層/地上4層のショッピングモール内地下1階にスーパーマーケット業態としての出店で、2020年には地下鉄の新線が開通し、商業施設は駅と直結する予定。今後も、ますますの賑わいが予想されます。



2018年6月30日

Open

阪急OASIS

KirCHEN
&
MARKET

オープン半年で100万人が来店! キッチン&マーケットが好調!

2018年4月、ルクア大阪の地下2階の『LUCUA FOOD HALL』に核テナントとしてオープンした『キッチン&マーケット』が連日、多くのお客で賑わっています。“買う!食べる!集まる!がここにある”をコンセプトに、商品を買って帰るだけでなく、購入したものを店内で食べることや、店内の食材を使った料理をダイニングでゆったりとお楽しみいただけるなど、お客様の多彩なニーズにお応えしています。



お店で飲める1,000種類以上のワイン、各国のクラフトビールなど圧巻の品揃え。ピッツアやパスタ、サラダなども一緒にお楽しみいただけます。



300を超える座席数。連日多くのお客で賑わっています。



環境への取り組み「マイバッグ持参運動」

イズミヤ、阪急オアシスをはじめスーパーマーケット各社ではレジ袋の使用量を削減するためにマイバッグ持参運動を行っています。また、2007年からは、一部の店舗でレジ袋の有料化を実施しています。本年は、「北摂地域におけるマイバッグ等の持参促進及びレジ袋削減に関する協定」を締結し、北摂7市3町において、6月以降レジ袋の無料配布を中止しています。これにより、北摂地域のイズミヤ、阪急オアシス各店のマイバッグ持参率が今では約80%になるなど、マイバッグ持参運動が広がっています。



一般財団法人H₂Oサンタの災害募金

今年の夏は地震や豪雨、台風など多くの自然災害に見舞われ、一部の店舗では営業時間の短縮や休業といった対応を余儀なくされました。

H₂Oサンタでは、グループ企業各施設で募金活動を行い、お客様からの募金にH₂Oリテイリンググループの各社および従業員からの寄付金を加え、日本赤十字社や中央共同募金会「ボランティア・NPOサポート募金」に寄付しました。



	寄付額	寄付先
大阪府北部地震	2,590,020円	日本赤十字社
平成30年7月豪雨災害	8,176,876円	中央共同募金会
平成30年台風21号	1,841,157円	中央共同募金会
平成30年北海道胆振東部地震	2,675,659円	中央共同募金会

■株主優待制度について

〈基準日〉毎年3月末日と9月末日現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上所有の株主の皆様へ、以下の内容でご優待券を発行いたします(年2回)。

〈ご優待券〉①株主ご優待券 ②阪急キッチンエール新規ご入会株主優待券

〈発行基準〉

対象株主様	株主ご優待券	阪急キッチンエール新規ご入会株主優待券
100株~499株所有	5枚	1枚
500株以上所有	10枚	1枚
500株以上を連続3年以上所有 ^(注)	上記に10枚追加	—

〈発送時期〉

対象株主様	発送時期	有効期限
3月末日現在の株主様	同年6月初旬頃	同年12月末日
9月末日現在の株主様	同年11月下旬頃	翌年6月末日

(注) 過去3年間すべての基準日(3月末、9月末)において、500株以上を継続して保有し、かつ株主番号が継続して同一である株主様に限ります。(株主番号が異なる場合は対象となりません)

「株主ご優待券」のご優待内容

以下の各店舗の店頭における商品のご購入及びご飲食の際、商品・飲食代金を、以下の割引率に応じて割引きます(一部優待除外品・除外店舗がございます)。

阪急百貨店、阪神百貨店の各店舗……………10%	家族亭の各店舗……………20%
※食料品、レストラン・喫茶……………5%	
阪急オアシス、イズミヤ、デイリーカナート、カナート、はやしの各店舗……………5%	カルネ(婦人靴専門店)、フルーツギャザリング(ビューティーセレクトショップ)の各店舗……………10%

株主ご優待券1枚につき2名様まで、阪急百貨店、阪神百貨店で開催する有料文化催事に無料でご入場いただけます(一部ご利用いただけない文化催事がございます)。

ご利用いただける店舗、お支払い方法、優待除外品・除外店舗、その他詳細は、株主ご優待券と合わせて送付しております「株主優待制度のご案内」または当社ホームページ(URL <http://www.h2o-retailing.co.jp/yutai/index.html>)をご参照ください。

【お知らせ】

■阪急友の会ならびに阪神みどり会の満期後の受け取り方法の変更により、2018年4月以降に満期引換え開始日を迎えるお積立分およびボーナス分に対して会員様にお渡ししております「会員証・お買物カード」は、株主優待制度でのお支払いにご利用いただけません。

なお、2018年3月末日までに満期引換え開始日を迎えたお積立分に対してお渡ししております阪急友の会のお買物券(紙券)ならびに旧阪神みどり会会員証付きお買物カードは、従来どおり株主優待制度でのお支払いにご利用いただけます(ボーナス券を除く)。

【株主優待制度に関するお問い合わせ先】

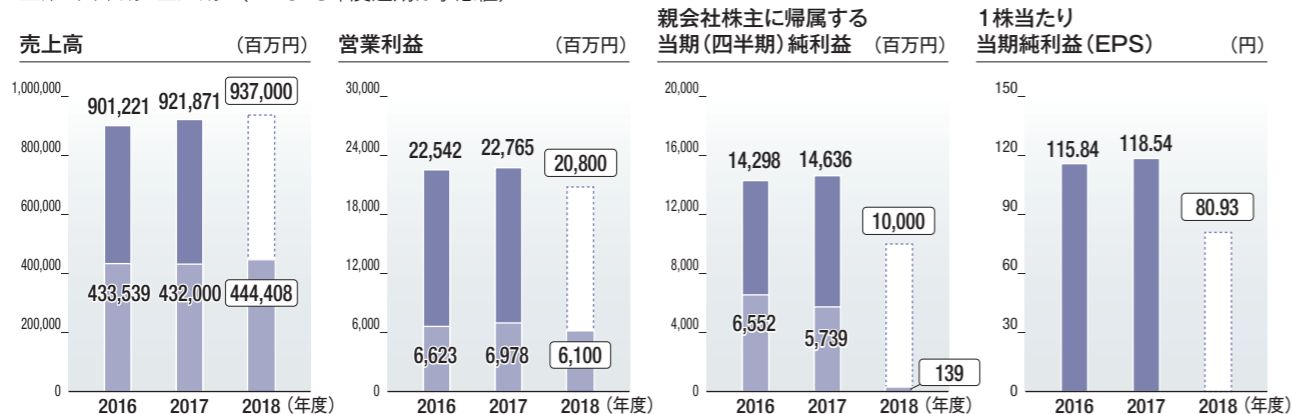
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 株主優待担当 TEL 06-6365-8120(代表)
受付時間 10:00~18:00(日曜日、年末年始を除く)

●3カ年業績推移 (※2018年度通期は予想値)

	2016年度		2017年度		2018年度	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期
(百万円)						
売上高	433,539	901,221	432,000	921,871	444,408	937,000
売上原価	307,059	637,837	306,110	655,646	316,149	-
販売費及び一般管理費	119,856	240,841	118,911	243,459	122,158	-
営業利益	6,623	22,542	6,978	22,765	6,100	20,800
営業外収益	1,538	3,018	2,780	4,508	1,992	-
営業外費用	3,040	3,835	1,365	3,000	1,643	-
経常利益	5,121	21,725	8,393	24,272	6,449	21,500
特別利益	4,510	4,561	3,128	5,243	267	-
特別損失	3,643	6,281	1,547	6,296	4,317	-
税金等調整前純利益	5,987	20,005	9,974	23,219	2,399	-
法人税、住民税及び事業税	1,917	6,326	2,774	7,780	772	-
法人税等調整額	△2,482	△619	1,460	803	1,487	-
親会社株主に帰属する純利益	6,552	14,298	5,739	14,636	139	10,000
(円)						
1株当たり配当金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

●財務ハイライト

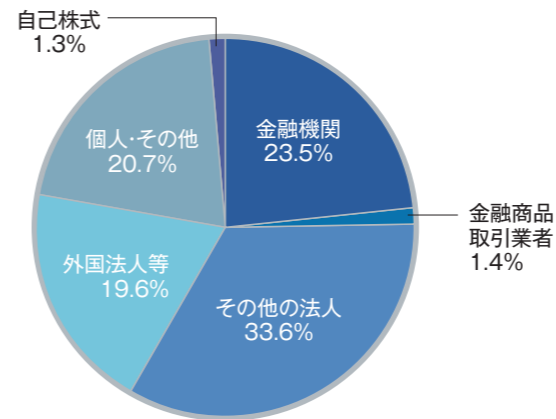
■第2四半期 ■通期 (※2018年度通期は予想値)



発行済株式総数.....125,201,396株

株主数.....32,099名

所有者別株式保有状況



大株主の状況

大株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
阪神電気鉄道株式会社	14,749	11.94
阪急阪神ホールディングス株式会社	10,336	8.37
株式会社高島屋	6,259	5.07
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	4,312	3.49
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	4,208	3.41
イズミヤ共和会	2,608	2.11
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	2,502	2.02
JP MORGAN CHASE BANK 380684	2,325	1.88
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	1,894	1.53
H2Oリテイリンググループ従業員持株会	1,657	1.34

注1: 当社は、自己株式1,635,241株を保有しております。
 注2: 出資比率は、発行済株式総数から自己株式を除いた数に基づき算出しております。

会社概要 (2018年9月30日現在)

社名 エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社
 英文社名 H2O RETAILING CORPORATION
 本店所在地 大阪市北区角田町8番7号
 設立 1947(昭和22)年3月7日
 資本金 17,796,659,575円
 電話 06-6365-8120(代表)
 ホームページアドレス
<http://www.h2o-retailing.co.jp>

役員 (2018年10月1日現在)

代表取締役社長 鈴木 篤
 代表取締役 荒木 直也
 代表取締役副社長 林 克弘
 取締役 八木 誠
 取締役 角 和夫
 取締役 四條 晴也
 取締役常務執行役員 森 忠嗣
 取締役常勤監査等委員 小西 敏允
 取締役監査等委員 番 尚志
 取締役監査等委員 中野 健二郎
 取締役監査等委員 石原 真弓
 常務執行役員 黒松 弘育
 執行役員 宇野 賢次
 執行役員 今井 康博

株 主 メ モ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

期末配当金
受領株主確定日 3月31日

中間配当金
受領株主確定日 9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座 三菱UFJ信託銀行株式会社
口座管理機関 ※旧イズミヤ株式の特別口座口座管理機関は三井住友信託銀行株式会社となります。

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

※三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
TEL 0120-782-031 (通話料無料)

公告の方法 電子公告により行います。
公告掲載URL
<http://www.h2o-retailing.co.jp/koukoku>
(ただし、電子公告によることができないやむを得ない
事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

ご注意

- (1)株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2)特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行(旧イズミヤ株式につきましては、三井住友信託銀行)が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。
なお、三菱UFJ信託銀行(旧イズミヤ株式につきましては三井住友信託銀行)の本支店でもお取次ぎいたします。
- (3)配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは、各口座管理機関を経由してお届けください。詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- (4)未受領の配当金(旧イズミヤならびに旧家族亭の株式に関する配当金を含む)につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。